TOYODA GOSEI

Company Profile

会社案内

高分子の可能性を追求し、より良い移動と暮らしを未来につなぐ会社を目指します

1949年の設立以来70有余年にわたり、合成ゴムや合成樹脂およびその配合技術をベースに、開発・設計、調達、生産、販売に関わる様々なステークホルダーの皆様と連携しながら機能および品質の高い製品・サービスを提供しています。主要材料と「新しいものを生み出す」ことを理念として社名に「合成」を用いており、そのマインドは今日まで受け継がれてきました。

現在、自動車業界は電動化や自動運転の進展など大きな変革期を迎えています。加えて、人の価値観の変化、環境・社会課題の深刻化、地政学リスクなど、先行きの見通しが立てづらい不透明で不確実な状況にあり、経営としては大変難しい舵取りが求められます。

そのような状況の中で、当社の社是「**限りない創造 社会への奉仕**」を拠り所に、これまで諸先輩方に築き上げて頂いた「高分子」を基盤にした様々な形での資産を大切に守りながら、自らを大きく変え、チャレンジしていく所存です。

培われた資産は技術や製品分野、管理技術などにとどまらず、風土として根差したものになっております。

六角形のベンゼン環に象徴されるように、様々な分子＝個人が集まり、有機的につながり、発想や創造性の化学反応を起こし、組織を構成しながら、環境に応じてその形を柔軟に変えて適応していく。また、他の組織（あらゆるステークホルダー）と繋がり、発展的に広がっていく。

このような風土を更に発展させ、どのような事業環境の変化にも適応しチャンスを捉えていける会社にし、「豊田合成っておもしろいね」「何かやってくれるよね」と言われる会社を目指します。

私たち豊田合成グループは「**ONE TEAM, ONE TG.**」のスローガンをもとに、世界 16ヵ国 / 地域の 62のグループ会社、従業員4万人が総力を結集し、これまでも 、これからも、移動と暮らしをより良く豊かにする「安心・安全」「快適」「脱炭素」をカタチにして、世界中のお客様へお届けします。

経営理念

限りない創造　社会への奉仕

1 社会への貢献
2 適正な事業活動
3 持続的な成長
4 お客様の満足
5 地球環境・資源の保全
6 人間性の尊重

目 次

中長期経営計画（2030 事業計画）……3
事業領域……6
製品紹介……8
沿革 ……18
グローバルネットワーク……20
会社データ ……23

中長期経営計画（2030事業計画）

当社はモビリティ社会の変化に対応した社会的価値の提供を通じて、将来にわたる持続的な事業成長を実現するための中長期経営計画として「2030事業計画」を策定しました。

目指す姿に「高分子の可能性を追求し、より良い移動と暮らしを未来につなぐ会社」を掲げ、セーフティシステムを軸とした「安心・安全」、内外装部品を土台とした「快適」、高分子材料の新規事業化による「脱炭素」という価値を社会にお届けしていきます。

〈目指す姿〉

高分子の可能性を追求し、より良い移動と暮らしを未来につなぐ会社

〈提供価値〉

セーフティシステムを軸とした	内外装部品を土台とした	高分子材料の新規事業化による
安心・安全	**快適**	**脱炭素**

〈基本方針と重点施策〉

［基本方針］ 社会的価値と経済的価値を両立させる分野に注力
（事業ポートフォリオの組み換え）

［重点施策］
- 重点事業・地域・顧客での成長に向けた構造改革
  （セーフティシステム・内外装・材料事業、北米・インド・中国の現地カーメーカーへの拡販）
- グローバル成長を加速する戦略的アライアンス、開発・知財の戦略的強化
- 人と組織が有機的に結合した高分子型組織による経営革新

〈2030年度 経営目標〉

売上収益	営業利益	営業利益率	ROE
1兆2,000億円	1,000億円	8％	10％

◆ 中長期経営計画（2030 事業計画）

安心・安全

BEV（電気自動車）化による車両構造の変化に対応したエアバッグ・シートベルトの提供により、交通死亡事故の低減に貢献します。また、自動運転の普及による乗車姿勢の変化に合わせた、より高度な乗員保護製品を開発・提供します。

付加価値

シートベルトとエアバッグのシステム提案 → 多様な乗員に安心・安全を提供

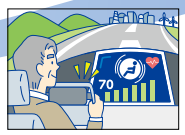
BEVに安心・安全を提供

BEV化による車両変化に対応したエアバッグ・シートベルトの最適提案

歩行者・自転車の衝突を保護するサイクリストエアバッグ

自動運転車を見据え、人と車をつなぐイルミハンドルと多様な姿勢に対応したラップエアバッグ

高齢者や妊婦にやさしい生体検知技術と可変容量エアバッグ



2025年

快適

内外装部品とセーフティシステムやイルミ製品の組み合わせにより、BEVらしい新機能を提供します。また、高分子の技術でクルマのデザインやつくりを刷新し、新しいモビリティを実現します。

付加価値

BEVらしさの演出

センサー透過フロントマスク感覚連動イルミ

他のメーカーとの連携を強化

他車・歩行者とのコミュニケーション

外向けサイネージ、ライティング

自動運転中の居住空間づくり

格納ハンドル、多機能コンソール

樹脂化・軽量化・一体化

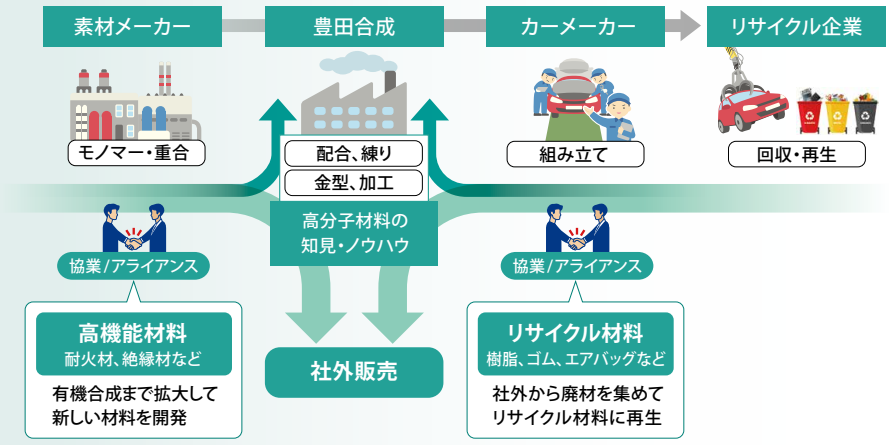
広々インパネ、部品統合

2025年

脱炭素

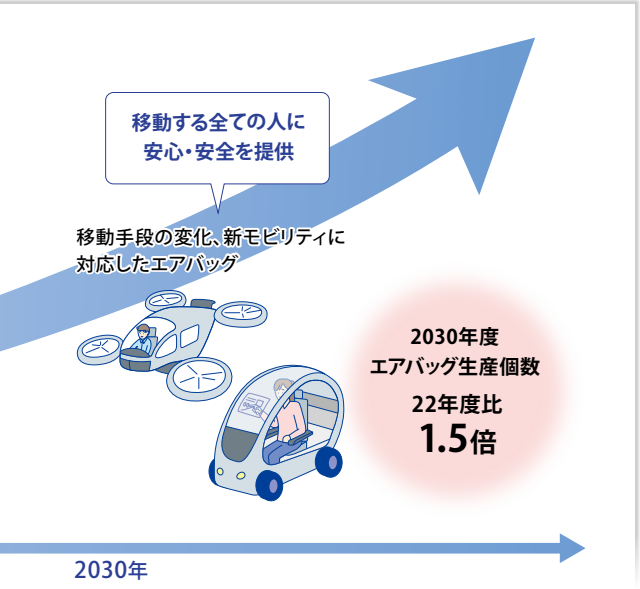
材料の事業化

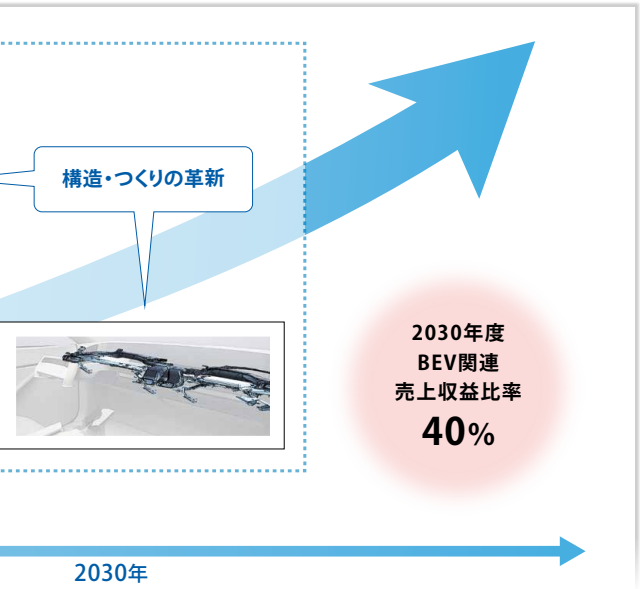
高分子材料の知見を活かして高機能材料の開発やリサイクルを推進します。さらに、開発した材料・技術の社外販売を通じて、脱炭素・循環型社会の実現に貢献します。



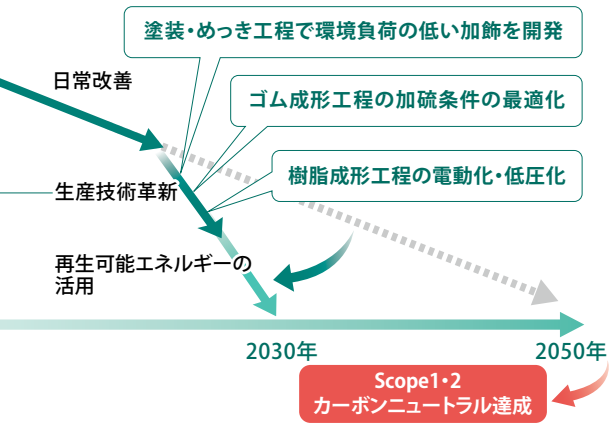
カーボンニュートラル

日常改善だけでなく生産でのカーボンニュートラル提供していきます。





技術革新を推し進め、省エネを加速します。Scope1・2を2030年に前倒しし、CO_2フリーの高付加価値製品を



貢献領域の拡大

自動車部品に限らず製品を幅広く展開し、より多くの人々に社会的価値を提供します。そのために、CVC活用と新価値創造の体制を強化し、新規事業の早期具現化を図ります。

コーポレート・ベンチャー・キャピタル（CVC）の活用 ＋ アイデア創出と事業化見極めを高速で繰り返す

ヘルスケア

UV-C
空間除菌装置

スマート
インソール

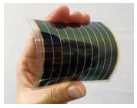
血糖値
測定機器

エネルギー

水素タンク

GaN
パワー半導体

マイクロ波
給電


ペロブスカイト型
太陽電池

2025年 → 2030年

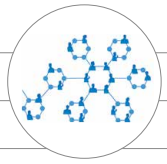
人と組織の活性化

2030 事業計画推進のため、会社をゲンキにする「人と組織の活性化」に取り組みます。また、環境変化に感度良く対応し、ダイナミズムに満ちた企業風土と人づくりを図ります。

組織パワーアップ（ダイナミズムに満ちた高分子型組織へ）

- 一人ひとりの個性、ゲンキ、パワーを引き出し
  有機的な結合により創造性とパワーを結集
- 社内外の組織のつながりを強化
- 自在に形を変え、環境変化へ柔軟に対応
- マネジメントを触媒とし、仕事のスピード アップ、成果を増大させる

一人ひとりの自己実現（失敗を恐れずに変える・変わる）
従業員エンゲージメント向上（居場所と舞台と光）
マネジメントスタイルの変革



戦略性と推進スピード向上（環境変化への感度・スピード感）

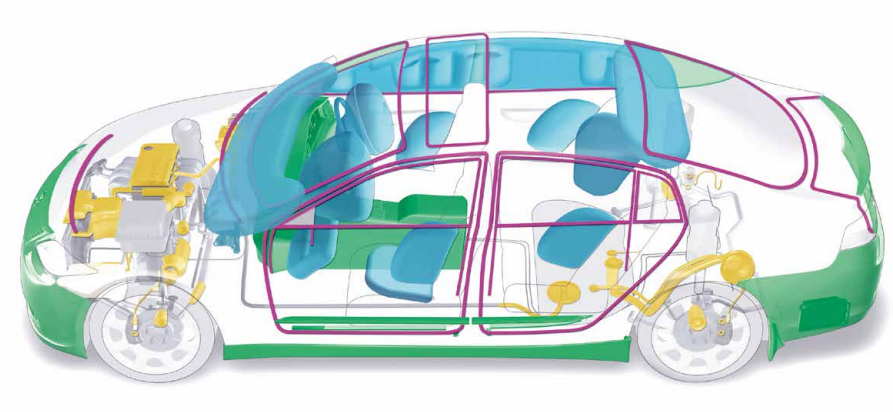
- CxO制度による戦略性の向上、意思決定スピードアップ
  （戦略推進、BEVおよびリサイクルのリード組織の設立）
- 重点市場と向き合った地域自立的経営の確立
- CoE※により地域のヤル気とパワーを引き出す

※ CoE（センターオブエクセレンス）の思想で各地域の強みをグローバルに展開
ex. タイの低コスト・省エネな生産自動化技術
　中国・北米のナショナル人材の育成・登用手法

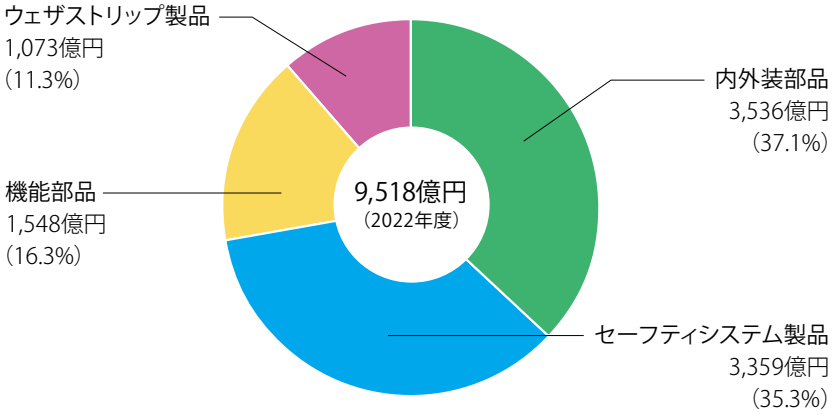
事 業 領 域

ゴム・樹脂の自動車部品を開発・生産しています。

開発から生産まで一貫したモノづくり体制を整え、
安心・安全で快適なクルマづくりなどに貢献する
様々な製品を提供しています。



製品領域別売上収益（売上比率）



自動車部品

ウェザストリップ製品

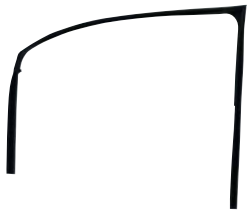
機能部品

内外装部品

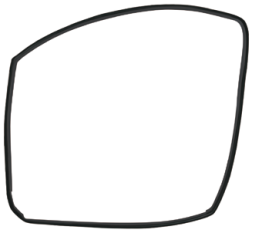
セーフティシステム製品

その他

LED製品



ドアガラスラン



オープニングトリムウェザストリップ

樹脂フューエルフィラーパイプ

樹脂ターボダクト

ブレーキホース

高圧水素タンク

インストルメントパネル・構成部品

ラジエータグリル

コンソールボックス

各種エアバッグ

ハンドル（エアバッグ内蔵）

ポップアップフードアクチュエータ

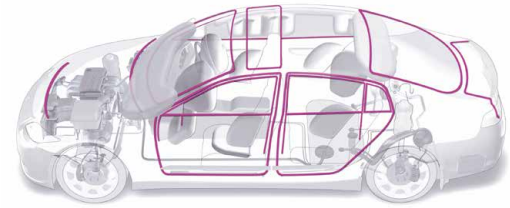
空気清浄機（特機製品）

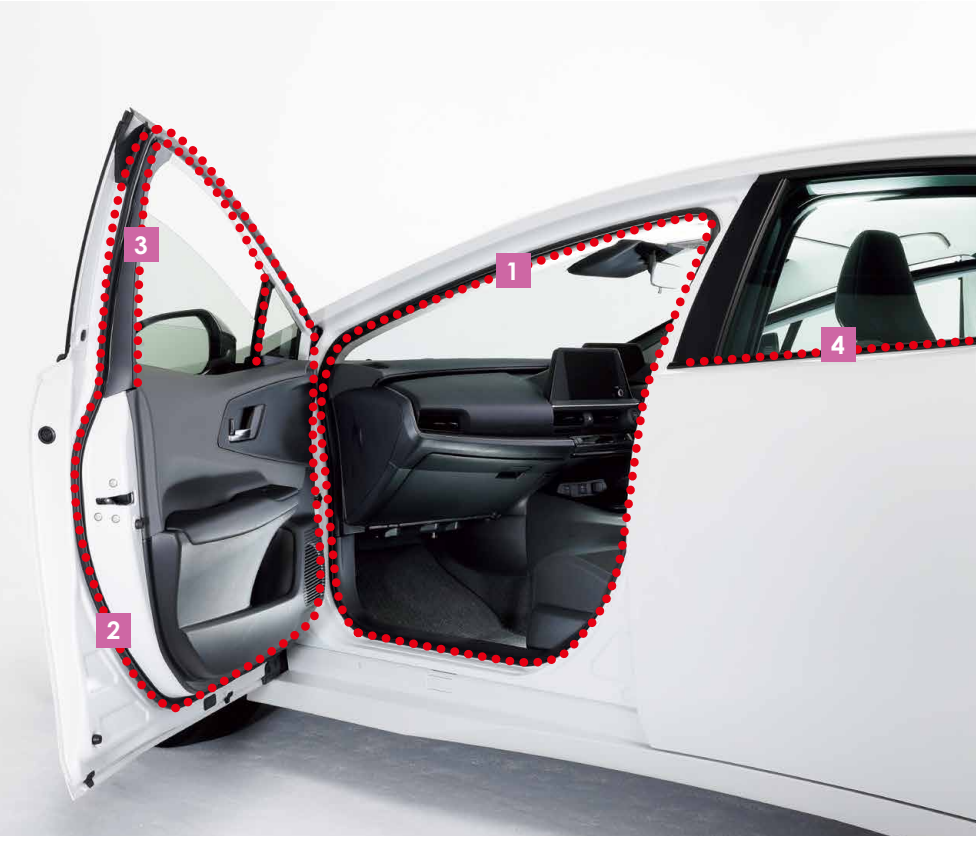
e-Rubber製品

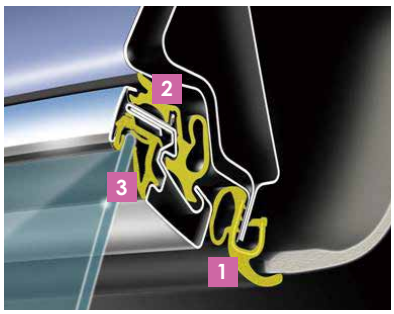
エコブランドRe-S（リーズ）

ウェザストリップ製品

ドアや窓枠に装着して隙間をふさぎ、雨・風・騒音を遮断。
快適な車内空間に不可欠な部品です。



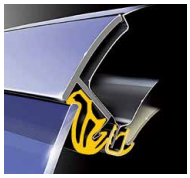


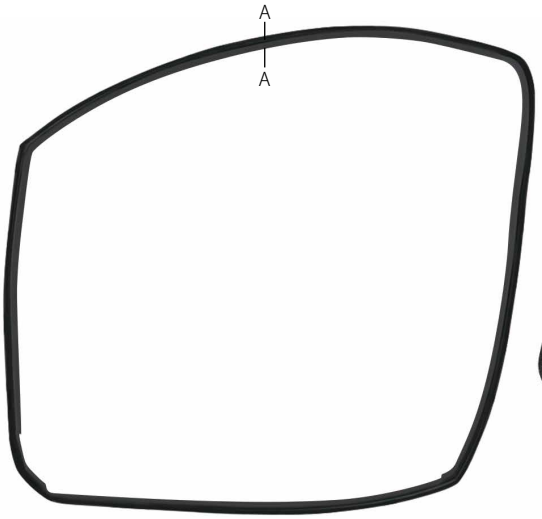


ヒドゥンドア

サッシュドア

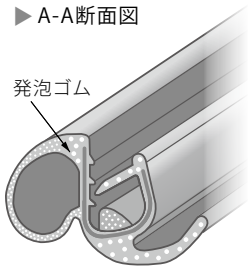
プレスドア


サッシュレスドア



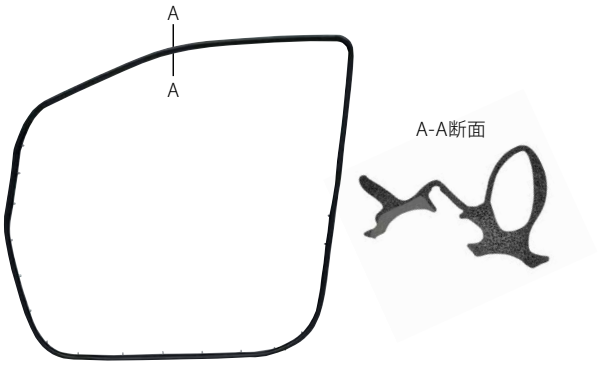
A-A断面

▶ A-A断面図

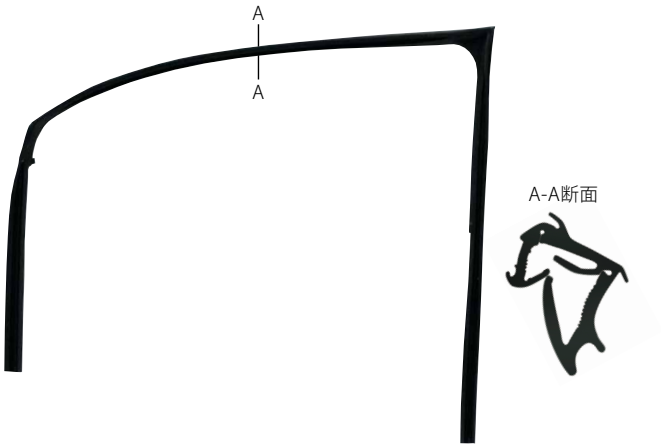


1 オープニングトリムウェザストリップ

材料開発や生産技術によりゴムを発泡化し、約30%軽量化しました。

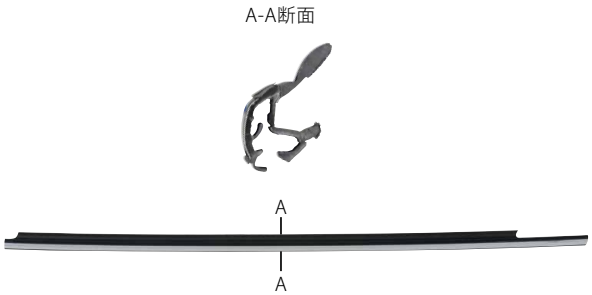


2 ドアウェザストリップ

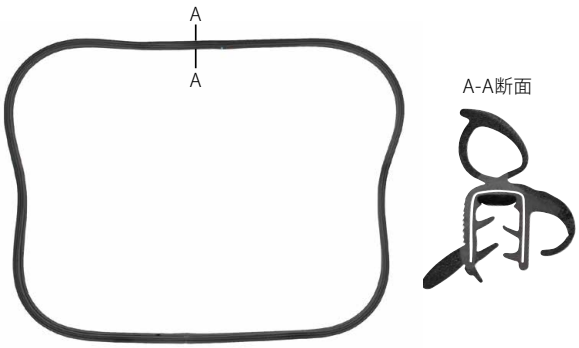


3 ドアガラスラン

ゴムと樹脂の混合材の採用や低比重化などにより、約30%軽量化しました。



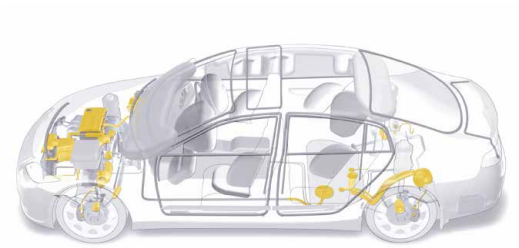
4 アウターウェザストリップ



5 ラゲージウェザストリップ

機能部品

「走る」「曲がる」「止まる」といったクルマの基本性能をサポート。
重要な保安部品として、高い品質を確保しています。



燃料タンク周辺部品

高圧水素タンク

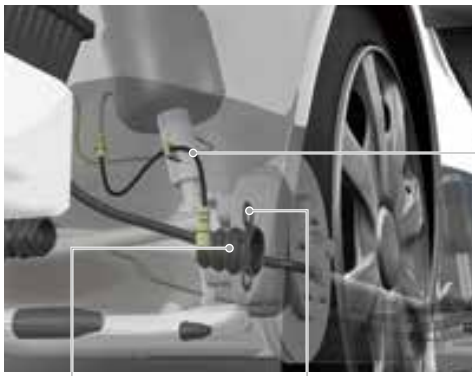
燃料電池自動車（FCEV）の主要部品のひとつ。水素を高圧（約700気圧）で圧縮して効率的に貯蔵します。

樹脂フューエルフィラーパイプ

特性の異なる部分（柔軟部・剛性部・ストレート部）の一体成形により強度を確保。パイプの多層構造により樹脂の耐燃料性・耐久性を向上し、従来の金属パイプより約50%軽量化しました。

エンジン周辺部品

シャシー・ドライブトレイン系部品



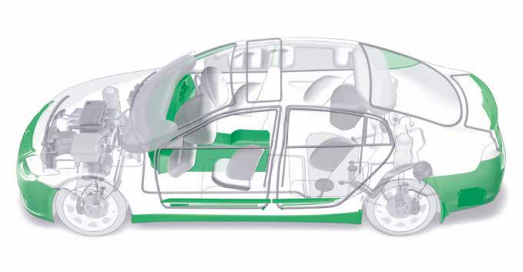
ブレーキホース

「止まる」に直結する重要な部品であり、500万回以上の耐久試験をクリアしています。

等速ジョイントブーツ　ピストンシール　コラムホールカバー　オイルポンプ　トランスミッションカバー　ピストンカップ

内外装部品

快適で魅力的な車内空間と外観の実現に貢献します。



内装部品

インストルメントパネル・構成部品

オーナメントパネル

レジスタ

コンソールアッパー

カップホルダー

グラブボックス

コンソールボックス

収納扉は日本古来のからくり技術を用いることで、モーターなどを使わずスムーズに開閉。革・木目調パネルにより高級感を演出します。

LED通知イルミネーション

光による注意喚起機能を装飾照明に付加。安心で快適な移動空間の創出に貢献しています。

小型ワイヤレス充電ホルダ

充電器の構造を簡素化したことで従来品と比べ60%小型化し、限られたスペースでも搭載できます。

LED陰影イルミネーション

光の陰影を用いた模様で、夜間の車内空間を新鮮な印象に演出します。

LEDルームランプ

LEDランプユニット

イルミスカッフプレート

フロントピラーガーニッシュ

アシストグリップ

外装部品

ラジエータグリル

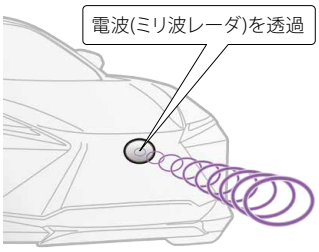
めっきや塗装などの加飾技術と精密な成形技術により
様々なデザインに対応できます。

バックドアガーニッシュ

リアスポイラー

発光機能付きミリ波レーダ対応エンブレム

ミリ波レーダの透過機能と発光機能を併せ持つ、新たなエンブレムを
世界で初めて開発。

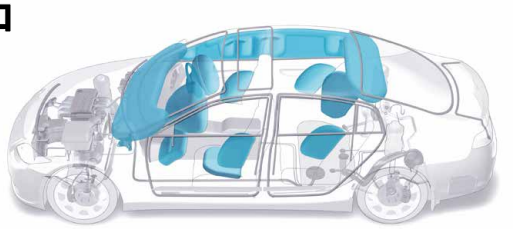


エンブレム(発光時)

ミリ波レーダ対応エンブレム

セーフティシステム製品

各種エアバッグにより、様々な角度の衝突から乗員を保護する
360度フルカバーを実現。
さらに歩行者を保護するエアバッグなども提供しています。



乗員保護

1 運転席用エアバッグ

2 カーテンエアバッグ

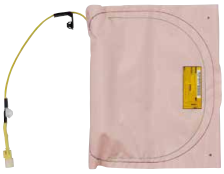
展開シミュレーションなどの解析・評価技術により、側面衝突時の頭部への衝撃を緩和します。

新構造の運転席エアバッグ

前方からの衝突時に瞬時に膨らみ頭部や胸部への衝撃を軽減する従来の機能に加え、膨らんだ際の球面にドーナツ状のくぼみを設けることで斜めからの衝突時に頭部の回転を最小限に受け止めることが可能です。

3 助手席用エアバッグ

4 ニーエアバッグ



5 シートクッションエアバッグ

6 サイドエアバッグ

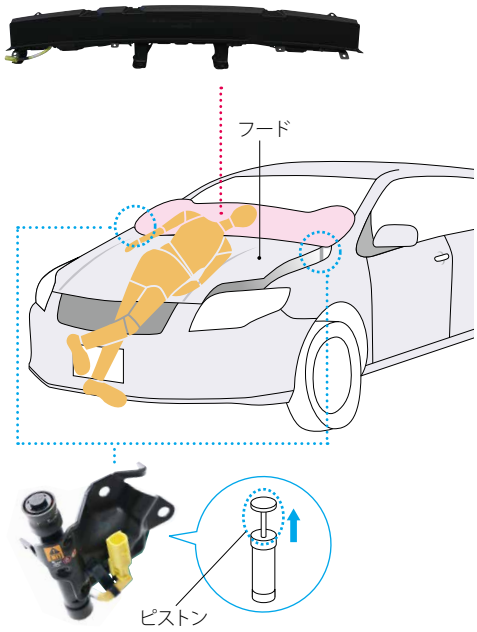
7 後席センターエアバッグ

8 後突エアバッグ

歩行者保護

9 歩行者保護エアバッグ

フロントピラーなどの硬い部分をエアバッグで覆い、
歩行者の頭部などへの衝撃を軽減します。



10 ポップアップフードアクチュエータ

フードを持ち上げてエンジンとの間に隙間を広げ、
歩行者の頭部などへの衝撃を軽減します。

ハンドル

本杢・革・木目調など魅力的なデザインのハンドルをラインナップし、
幅広いお客様に採用いただいています。

LED製品

ウイルスや細菌を除菌できるUV-C（深紫外線）LEDをはじめ、新たな付加価値を持つLEDを開発・販売しています。

水 浄 化　空間除菌　表面除菌

UV-C LED光源モジュール

防水・放熱などの機能を備えたLEDモジュール。

水 浄 化

UV-C LED 小型水浄化ユニット

UV-C LEDを搭載した水の浄化用途のユニット。省スペースにて設置可能。

空間除菌

UV-C空間除菌装置

フィルターで捕らえた細菌・ウイルスに深紫外線を照射し空間を除菌。

空間除菌

UV-Cパーソナル空間除菌脱臭装置

深紫外線と光触媒作用でのダブルの脱臭・除菌効果を搭載。軽量（300g）で持ち運び可能、便利なUSB給電です。

表面除菌

UV-C高速表面除菌装置

小物やスマートフォンを投入後わずか7秒で上下両面のウイルスや細菌を99.9%以上除去。

表面除菌

UV-C除菌BOX

アルコールチェッカーや携帯電話などの身の回りの小物に深紫外線を照射し除菌。

太陽光LED搭載デスクライト

独自技術で自然光を再現した太陽光LEDを搭載したデスクライト。従来のLEDに比べブルーライトの成分が少なく、目に優しい光です。明るく、自然光で見る色味と同じように見えます。

太陽光LED

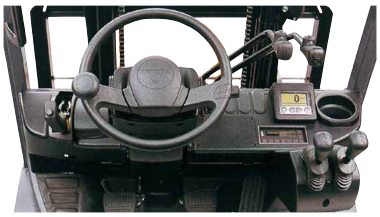
オンライン
ストアは
こちら

特機製品

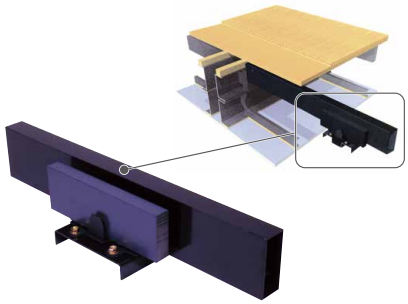
自動車部品で培った技術を活用し、新たな分野の製品を開発・販売しています。

空気清浄機

機能・デザイン・カラーなど多様なバリエーションに対応しています。



農機・建機・産機の内外装部品



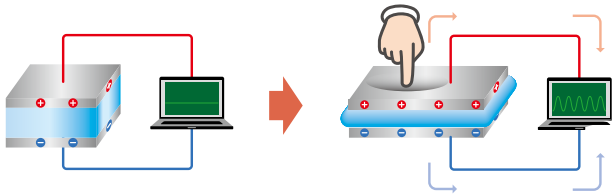
住宅用ダイナミックダンパー

制振ゴム技術を応用した、住宅の上下階での床衝撃音を抑え、静かで快適な環境をつくるための製品です。

e-Rubber製品

電気と力で機能する次世代ゴム「e-Rubber」の開発を進めています。

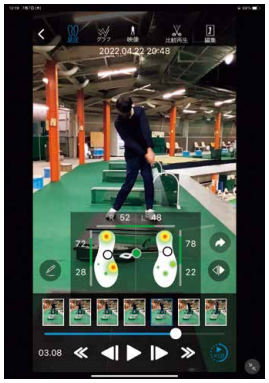
センサ（力➡電気信号）



押す／引き延ばす
（電極にたまる電気の量が増える）

〈活用例〉

スマートインソール
（FEELSOLE）



ゴルフスイング時の体重移動を
可視化（アプリ画面に表示）

エコブランドRe-S（リーズ）

廃棄物低減の一環として、エアバッグやハンドルなどの自動車部品の生産工程で出る端材を利用した商品を「Re-S」ブランドとして展開しています。Re-Sは「Re-born」や「Re-cycle」といった「Re」から始まる環境に優しい活動を進める、サステナビリティ（S）を高めるという意味を込めています。

オンライン
ショップは
こちら

①本革の端材と間伐材を活用した
　ペン立て・ペンケース・名刺入れ
②エアバッグを使ったトートバッグ

持ち手にシートベルトを使った
カラートートバッグ
（当社が業務提携している芦森工業（株）
とのコラボ商品）

やまなみ工房の
アーティストデザイン画をプリント

沿 革

会社のあゆみ

1949 トヨタ自動車工業のゴム部門を母体に「名古屋ゴム株式会社」設立

名古屋工場全景

1957 春日工場稼働

1967 稲沢工場稼働

1973 「豊田合成株式会社」に改称

1976 森町工場稼働

1977 米国事務所設立（イリノイ州）

1978 名古屋証券取引所市場第2部に株式上場

1980 本社を現所在地（愛知県清須市）に移転

1982 尾西工場稼働

1985 台裕橡膠工業（株）に資本参加

デミング賞実施賞を受賞

1986 TGミズーリ（株）設立

1997 ISO9001認証取得

北島技術センター竣工

1999 東京証券取引所市場第1部に株式上場

ISO14001認証取得

豊田合成ノースアメリカ（株）設立

1950 1980

主な技術・製品開発のあゆみ

ゴム分野

1950 ウェザストリップ

1953 ブレーキホース

1959 スポンジゴムの自動成形技術

1961 ピストンカップ

1963 植毛ガラスラン

1977 等速ジョイントブーツ

1982 遮音性ガラスラン

1997 ゴムリサイクル技術

樹脂分野

1954 樹脂射出ハンドルの生産技術

樹脂射出ハンドル

1960 PPハンドル

1964 樹脂めっき製品

1967 樹脂ラジエータグリル

1974 フルインストルメントパネル

1978 PPバンパー

1982 樹脂フューエルフィラーキャップ

1989 低騒音レジスタ

2000 無反射吸気ダクト

1989 エアバッグハンドル

1998 カーテンエアバッグ

新領域

1986 青色LEDの研究開発開始

赤﨑教授による指導会

1991 青色LED開発の成功認定

1995 青色LEDの量産化

TOYODA GOSEI

TGマークは赤色で「挑戦・情熱」、社名ロゴタイプは青色で「信頼・品質・技術力」を表しています。六角形は化学記号の「ベンゼン環」（高分子の原点となる六角形の構造体）をモチーフにしています。

2000 豊田合成ヨーロッパ(株)設立
2001 豊田合成アジア(株)設立
2005 ISO/TS16949認証取得
2006 豊田合成(上海)管理有限公司設立
2008 豊田合成ミンダインディア(株)設立
2009 美和技術センター竣工

2013 豊田合成東日本(株)設立
GDBRインダストリアコメルシオ(有)設立
2014 豊田合成イラプアトメキシコ(株)設立

2016 豊田合成ミンダインディア(株)
バワル工場稼働
2018 豊田合成ミンダインディア(株)
グジャラート工場稼働
(株)豊田合成インドネシア設立

2019 湖北豊田合成正奥橡塑密封科技
有限公司設立
豊田合成ハイフォン(有)
タイビン工場稼働
2020 いなべ工場稼働
2021 タペックスメキシカーナ(株)
モンテレイ工場稼働
2022 豊田合成東日本(株)
大衡工場稼働
武漢彬宇汽車零部件(有)出資

2010

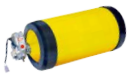
2003 2色成形オープニングトリム

2003 ミリ波対応エンブレム

2010 軽量オープニングトリム
ウェザストリップ

2017 フラッシュサーフェイスドア対応ガラスラン

2020 高圧水素タンク



2021 新構造のカットオフバルブ
2022 軽量オイルポンプ
CNF強化プラスチック

2008 樹脂フューエルフィラーパイプ

2002 運転席ニーエアバッグ

2014 樹脂ウォータパイプ
2015 キャップレス給油口
2017 大型ラジエータグリル

2018 LED照明付きエアコンレジスター
2019 樹脂ターボダクト、バッテリーケース

2023 LED通知
イルミネーション

小型ワイヤレス(非接触式)充電ホルダ
LED陰影イルミネーション
発光機能付きミリ波レーダ
対応エンブレム

2008 後突エアバッグ

2009 後席センターエアバッグ

2012 ポップアップフードアクチュエータ
2015 警告機能付ハンドル
2017 グリップセンサー付きハンドル、
新型サイドエアバッグ

2021 歩行者保護エアバッグ

2001 白色LED
2004 白色サイドビューパッケージ
2007 e-Rubberの研究開発開始

2010 GaNパワー半導体の研究開発開始
2014 赤﨑教授、天野教授(当社技術顧問)
ノーベル物理学賞受賞
2019 e-Rubberを用いた心臓手術シミュレータ
「SupeR BEAT」をEBM社と開発

2020 新型コロナウイルス不活化に対する
UV-C(深紫外線)LEDの高い有効性を確認
UV-C空間除菌装置

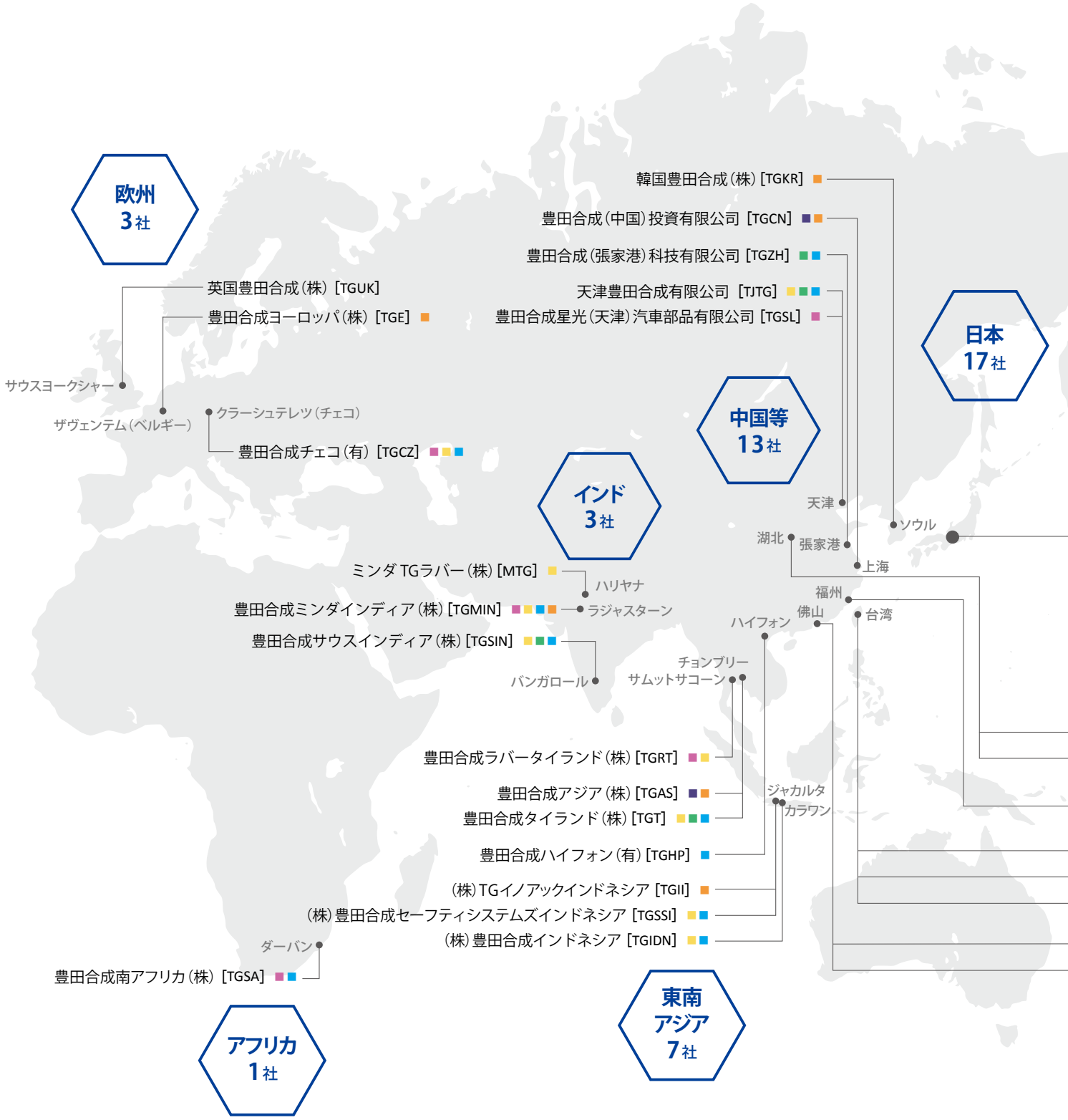
2021 UV-C高速表面除菌装置

グローバルネットワーク

（2023年7月31日現在）

16ヵ国/地域の62のグループ会社※でお客様のニーズにタイムリーにお応えします。

各地域に密着した営業・技術体制とグローバルで最適な生産・納入体制を整えています。※連結対象会社



生産品目／機能

- ■ ウェザストリップ製品
- ■ オプトエレクトロニクス製品
- ■ 機能部品
- □ 特機製品
- ■ 内外装部品
- ■ 統括拠点
- ■ セーフティシステム製品
- ■ 営業・技術開発拠点

[ ] 内は略称

豊田合成（株）
一榮工業（株）
豊田合成日乃出（株）
豊信合成（株）
豊田合成インテリア・マニュファクチュアリング（株）
海洋ゴム（株）
TGウェルフェア（株）
TGロジスティクス（株）
（株）テクノアートリサーチ
TGメンテナンス（株）
ティージーオプシード（株）
（株）FTS
TGAP（株）
TGテクノ（株）
（株）中勢ゴム
豊田合成東日本（株）
豊田合成九州（株）

湖北豊田合成正奥橡塑密封科技有限公司 [TGZA]
一彬豊田合成（武漢）汽車零部件有限公司 [YBTG]

福州福裕橡塑工業有限公司 [FZFY]

台裕橡膠工業（株）[TY]
豊裕（株）[FY]
豊晶光電（株）[TEOP]

豊田合成（佛山）橡塑有限公司 [TGFR]
豊田合成（佛山）汽車部品有限公司 [TGFP]

北米 16社

TGケンタッキー（有）[TGKY]
TGオートモーティブシーリングケンタッキー（有）[TGASK]

豊田合成ノースアメリカ（株）[TGNA]
豊田合成パーソネルサービスノースアメリカ（株）[TGPS]
TGRテクニカルセンター（有）[TGRTC]
TGフルイドシステムズUSA（株）[TGFSUS]

TGミント（株）[TGMINTO]

豊田合成ホールディングス（株）[TGH]
ウォータービルTG（株）[WTG]

オンタリオ
ケベック
ミシガン
ケンタッキー
ミズーリ
TGミズーリ（株）[TGMO]

テキサス
マタモロス
サン・ルイス・ポトシ
イラプアト

豊田合成イラプアトメキシコ（株）[TGIMX]

豊田合成オートモーティブシーリングメキシコ（株）[TGASMX]

タペックスメキシカーナ（株）[TAPEX]
豊田合成ラバーメキシコ（株）[TGRMX]

豊田合成テキサス（有）[TGTX]
豊田合成ブラウンズビルテキサス（有）[TGBTX]

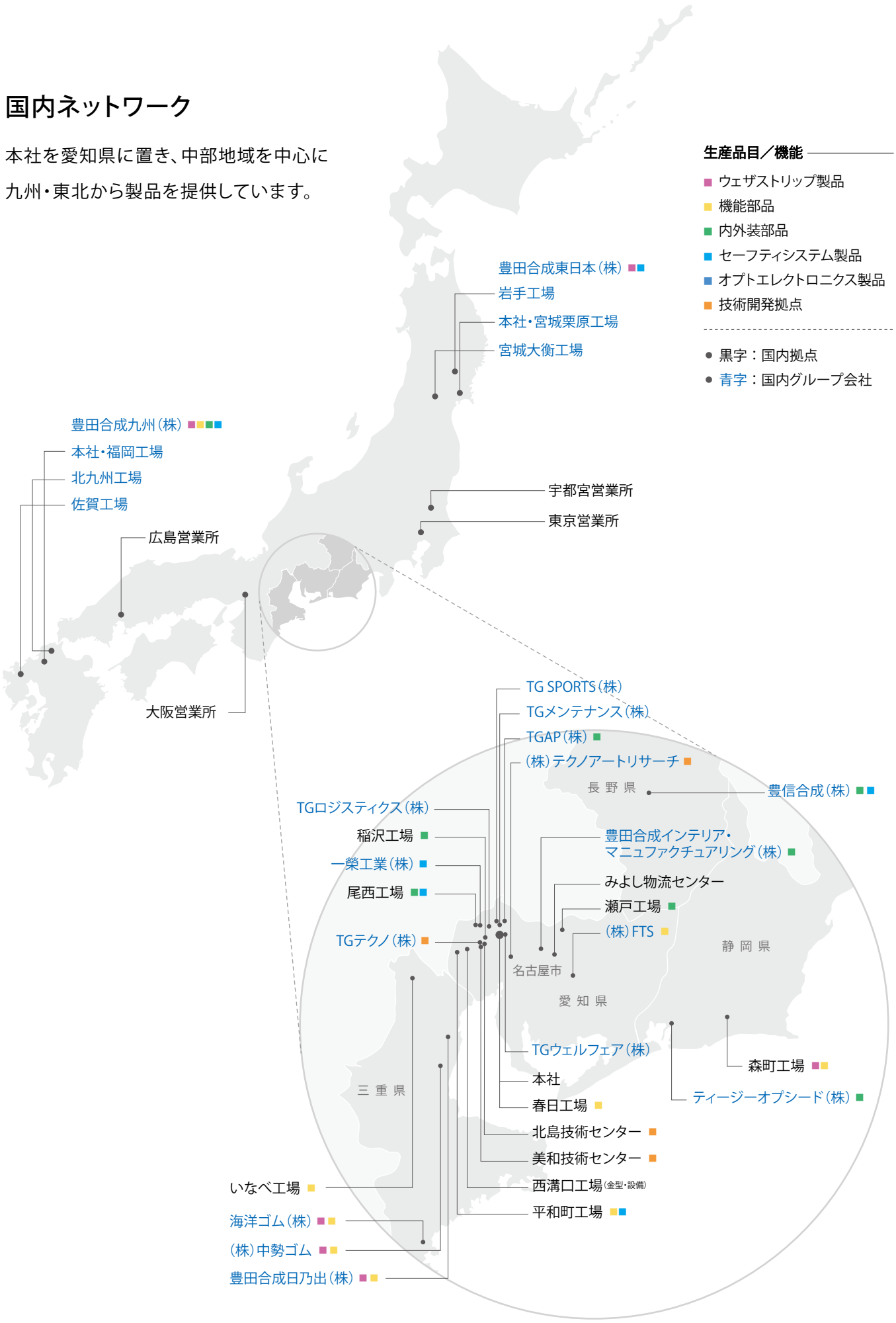
サンパウロ

GDBRインダストリアコメルシオ（有）[GDBR]
ペクバルインダストリア（有）[Pecval]

南米 2社

国内ネットワーク

本社を愛知県に置き、中部地域を中心に
九州・東北から製品を提供しています。



会 社 デ ー タ

会社概要

会 社 名	豊田合成株式会社	**設　　立**	1949年6月15日	**資本金**	280億円
売上収益	9,518億円（2022年度連結）	**営業利益**	350億円（2022年度連結）	**R O E**	3.6%（2022年度連結）
従業員数	38,942名（2022年度連結）				

役員一覧（2023年8月11日現在）

取締役社長・CEO
齋藤克巳

取締役副社長・CFO・CMO
安田洋

取締役・執行役員
岡正規

取締役・執行役員・CTO
苗代光博

取締役
宮﨑直樹

社外取締役
山家公雄

社外取締役
松本真由美

社外取締役
和田節

常勤監査役
大磯健二

常勤監査役
鈴木山人

社外監査役
加古慈

社外監査役
桑山斉

社外監査役
横井正彦

執行役員

財津裕真（CRO）　小笠原豊　山本直　長谷川真人　林賢士

田中伸恒　大谷勝文　Bijay Krishna Shrestha　岡田靖

豊田合成株式会社
〒452-8564 愛知県清須市春日長畑1番地
Tel:052-400-1055 Fax:052-409-7491
https://www.toyoda-gosei.co.jp/

2023.09. 4,000 TP Japan